

## 飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について (H30年8月)

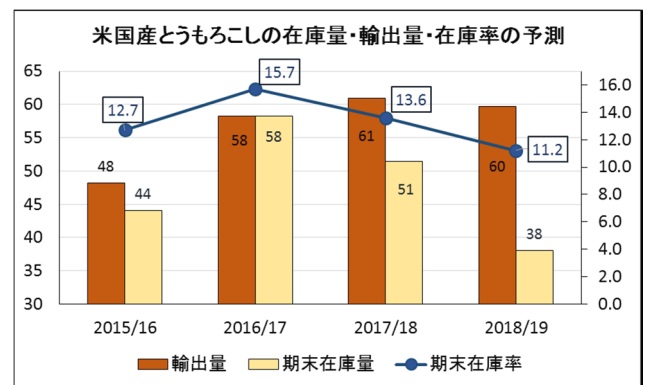
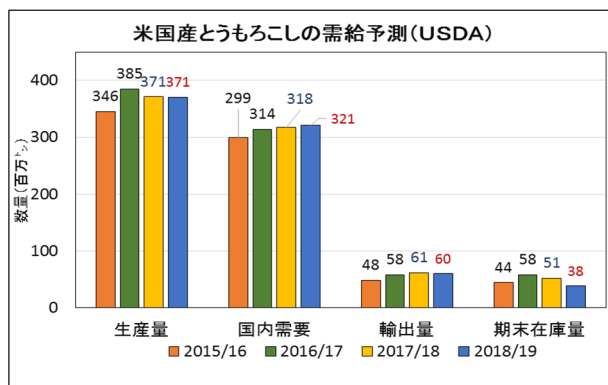
○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2018/19(平成29.9~31.8)年度の需給予測

【生産量】 3億7,050万トﾝ (前月予測比: +904万トﾝ)  
 【単収】 11.20 トン/ha (前月予測比: +0.28 トン/ha)  
 (178.4 ブッシェル/エーカー)

【国内需要量】 3億2,082万トﾝ (前月予測比: +254万トﾝ)  
 【輸出量】 5,969万トﾝ (前月予測比: +318万トﾝ)  
 【期末在庫】 4,275万トﾝ (前月予測比: +333万トﾝ)  
 【期末在庫率】 11.2% (前月予測比: +0.72ポイント)

(世界の期末在庫率 14.1%)



(2) 飼料穀物(シカゴ)相場及び為替相場の状況等

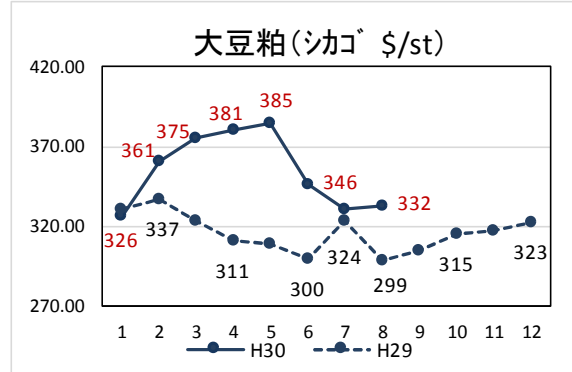
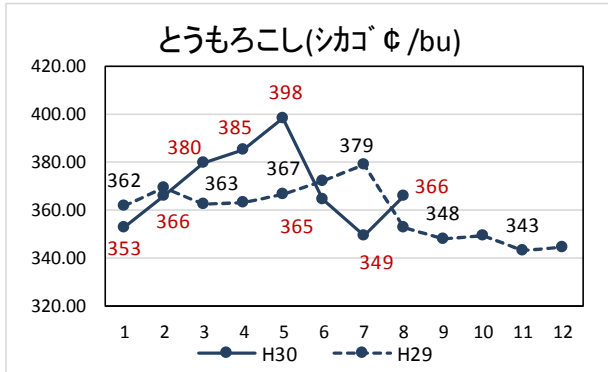
区分/月平均	4月	5月	6月	7月	8月	
とうもろこし(¢/ブッシェル)	385.5	398.2	375.8	349.2	<b>366.0</b>	↑
大豆油粕(ドル/トﾝ)	380.8	384.5	364.9	331.2	<b>332.4</b>	↑
為替相場(円/ドル)	106.3	109.1	109.9	110.8	<b>111.5</b>	↑
フレート(ドル/トﾝ)	46.0	45.9	46.1	48.7	<b>49.1</b>	↑

資料: 飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(8/15)までの平均値

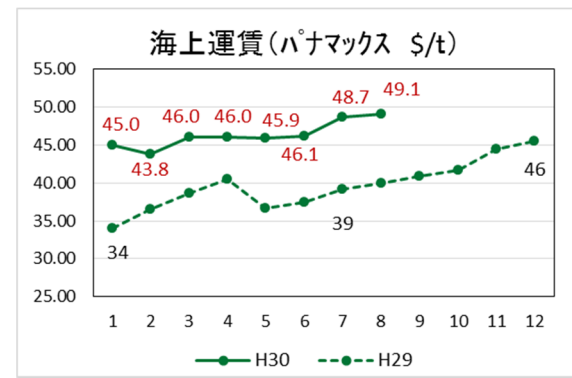
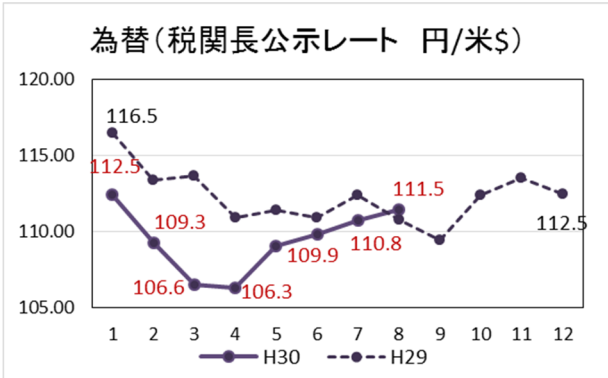
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸~日本、為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

